

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

2006年度 連結決算

2007年 4月26日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 村岡 富美雄

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て12ヵ月累計です。

今回の決算のポイント

- 前年同期比で大幅増収、増益

売上高 71,164億円(+7,729億円、112%)

営業損益 2,584億円(+178億円)

税引前損益 2,985億円(+1,203億円)

当期純損益 1,374億円(+592億円)

→売上高、税引前損益、当期純損益は過去最高

- 半導体事業はNAND型フラッシュメモリの価格下落等の厳しい環境下で健闘、PC事業は大幅回復により対前年同期比で増益

	上期	下期	通期
半導体営業利益	649億円	634億円	1,283億円(▲57億円)
PC営業利益	▲74億円	143億円	69億円(+35億円)

- 配当方針の数値目標化

中長期的な成長のための戦略的投資等を勘案しつつ、連結配当性向30%程度を目標とし、配当の継続的な増加を目指す。

→2006年度は、過去最高の11円配当

概要

摘 要	06年度	1月公表	05年度	差	
				対1月公表	対05年度
売 上 高	71,164	70,000	63,435	1,164	7,729
営 業 損 益 %	2,584 3.6%	2,500 3.6%	2,406 3.8%	84 -	178 -0.2%
税 引 前 損 益 %	2,985 4.2%	2,900 4.1%	1,782 2.8%	85 0.1%	1,203 1.4%
当 期 純 損 益 %	1,374 1.9%	1,200 1.7%	782 1.2%	174 0.2%	592 0.7%
基 本 的 1 株 当 たり 当 期 純 損 益	42円76銭	37円34銭	24円32銭	5円42銭	18円44銭

単位：億円

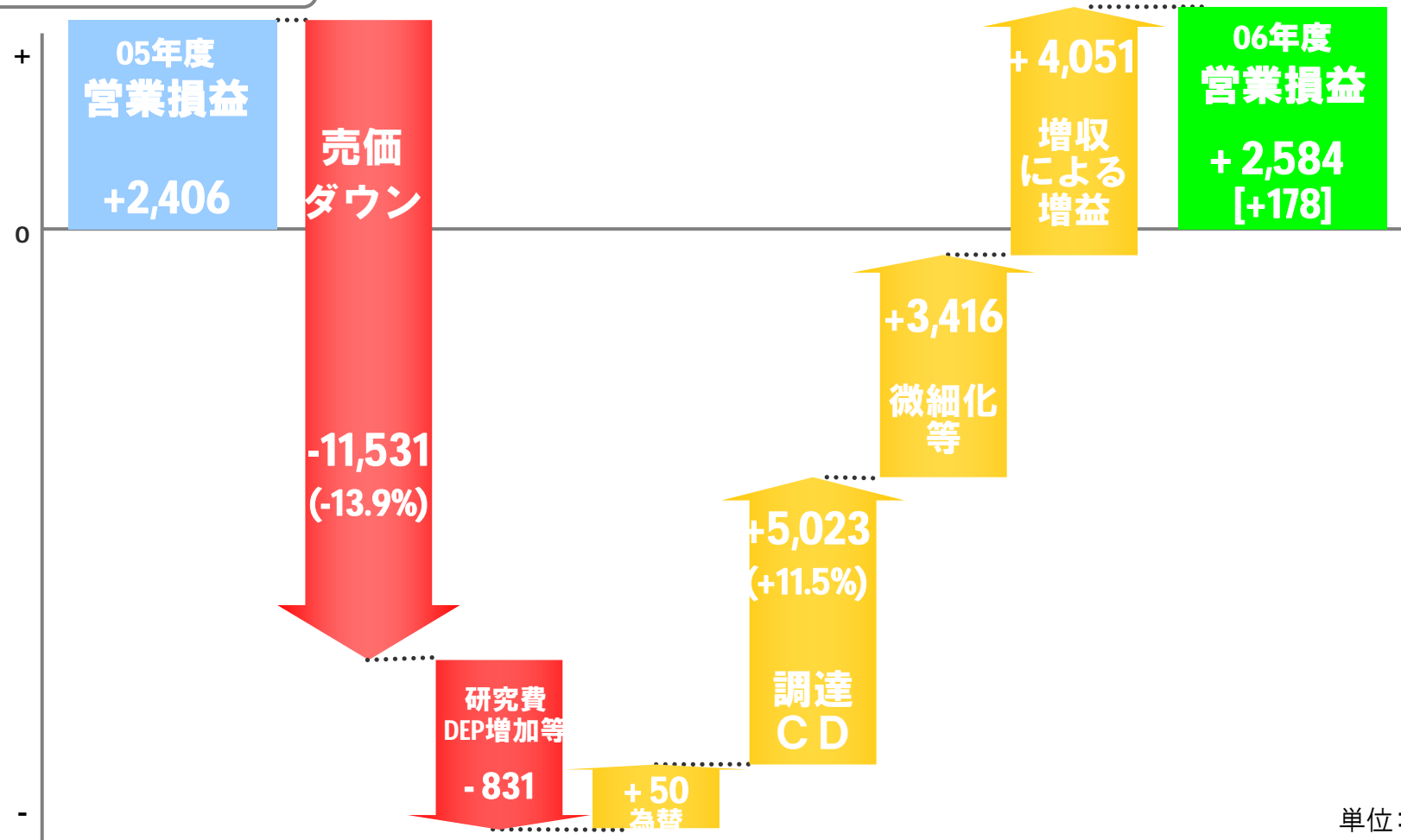
セグメント情報

単位: 億円

売上高	06年度	1月公表	05年度	差	
				対1月公表	対05年度
デジタルプロダクツ	28,055	27,800	25,365	255	2,690
電子デバイス	16,573	15,900	13,881	673	2,692
社会インフラ	20,677	20,800	18,823	-123	1,854
家庭電器	7,489	7,400	6,875	89	614
その他	3,916	3,800	3,798	116	118
連結計	71,164	70,000	63,435	1,164	7,729

営業損益	06年度	1月公表	05年度	差	
				対1月公表	対05年度
デジタルプロダクツ	158	150	209	8	-51
%	0.6%	0.5%	0.8%	0.1%	-0.2%
電子デバイス	1,197	1,150	1,233	47	-36
%	7.2%	7.2%	8.9%	-	-1.7%
社会インフラ	968	950	765	18	203
%	4.7%	4.6%	4.1%	0.1%	0.6%
家庭電器	97	100	27	-3	70
%	1.3%	1.4%	0.4%	-0.1%	0.9%
その他	187	150	180	37	7
%	4.8%	3.9%	4.7%	0.9%	0.1%
連結計	2,584	2,500	2,406	84	178
%	3.6%	3.6%	3.8%	-	-0.2%

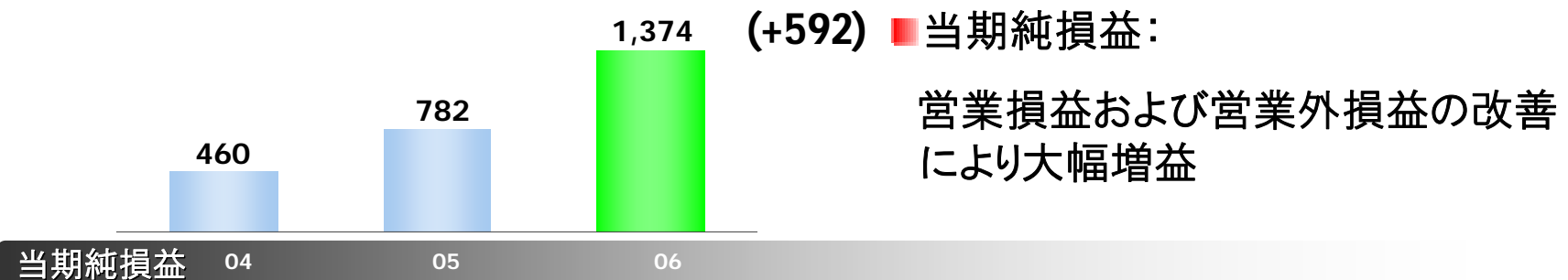
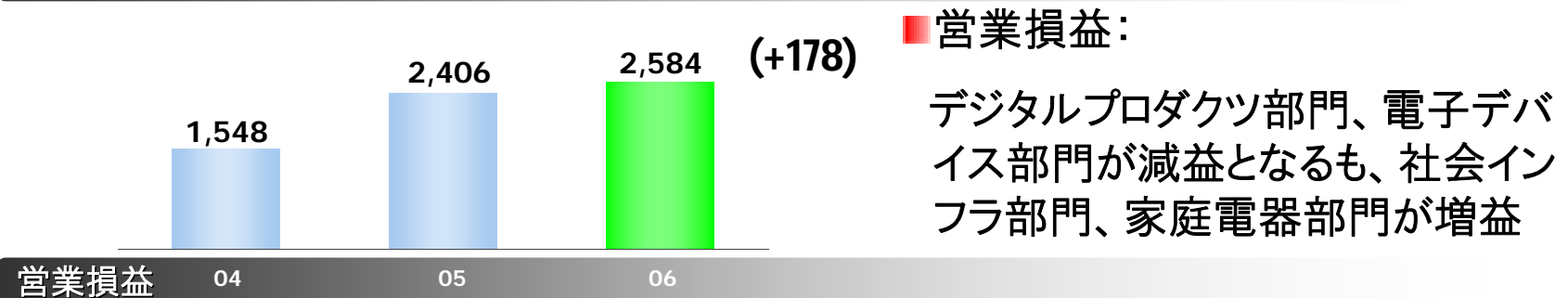
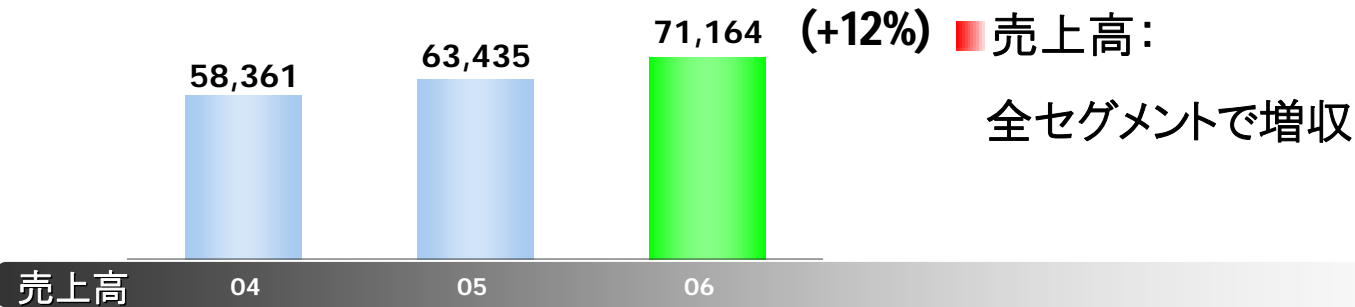
営業損益分析



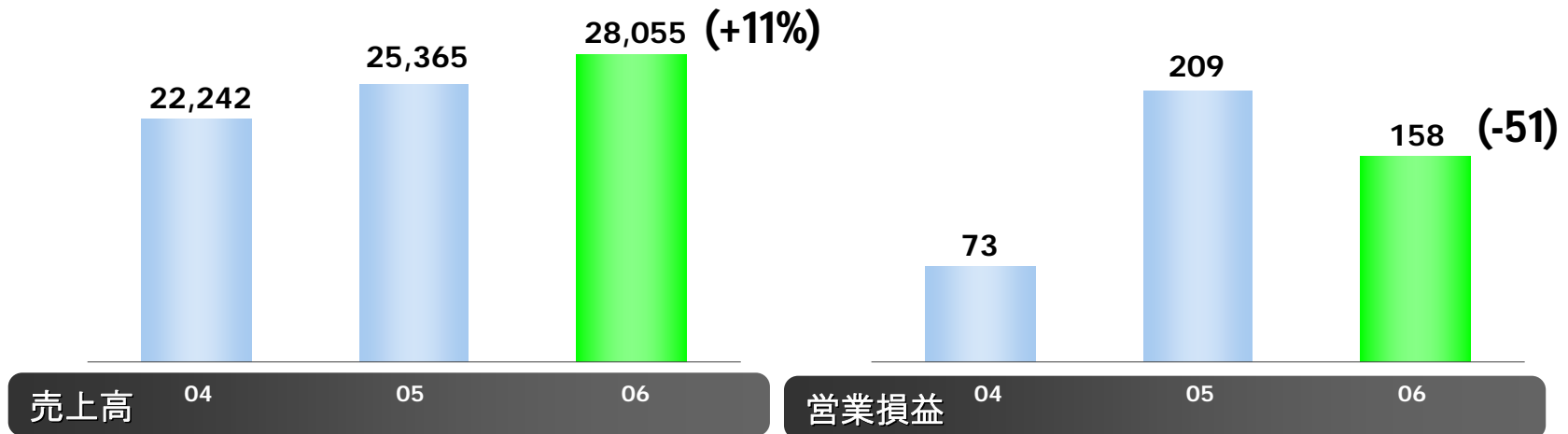
単位: 億円
(対05年度)

決算レビュー

単位：億円
(対05年度)



デジタルプロダクツ

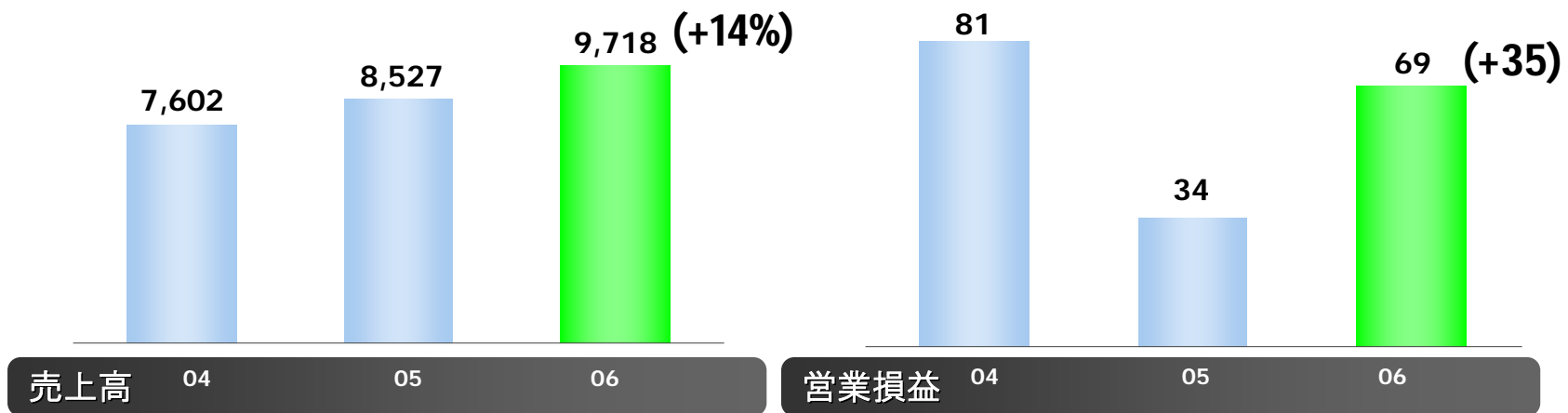


■ テレビ事業の好調とPC事業の海外を中心とした伸長により増収

■ PC事業は大幅に改善したが、携帯電話事業とHDD事業の減益により減益

単位：億円
(対05年度)

PC

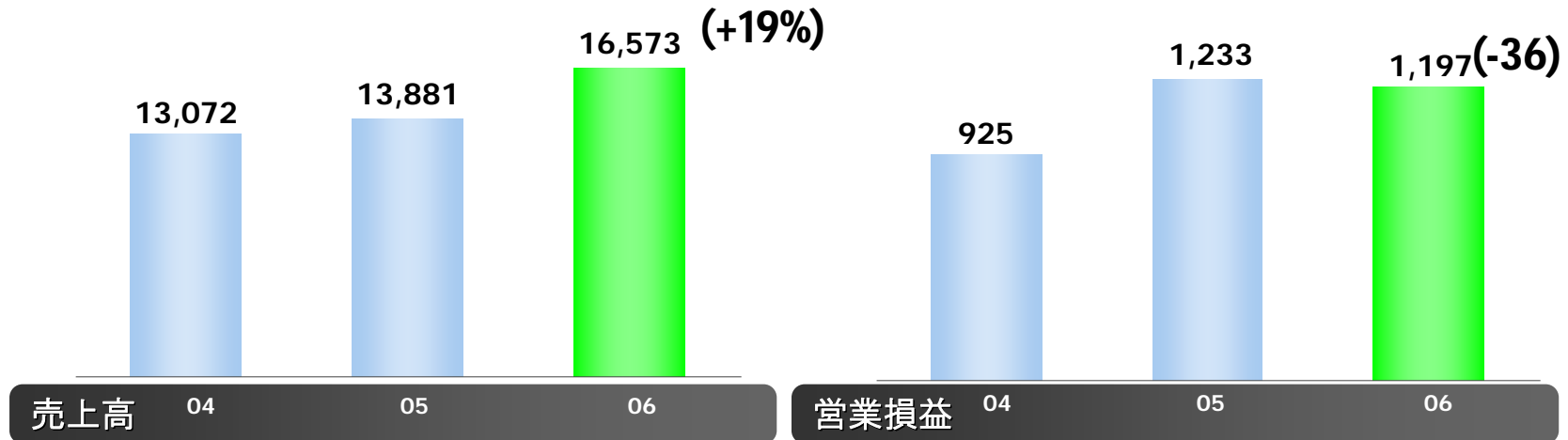


■ 海外を中心とする販売台数の伸長により増収

■ 上期は赤字も、下期の収益は大幅に改善して年間では増益

単位：億円
(対05年度)

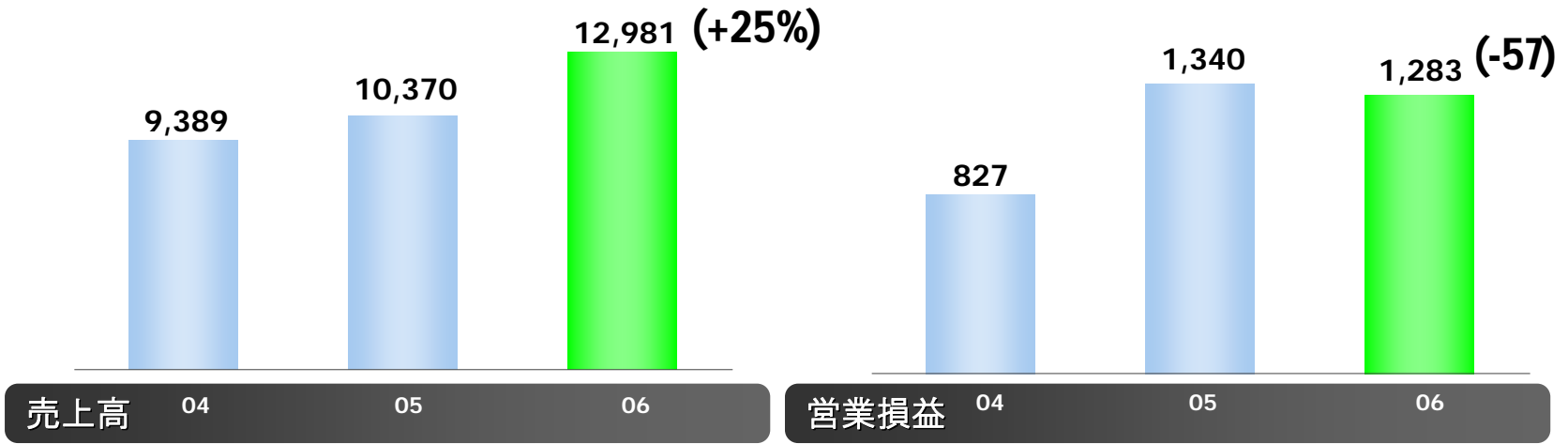
電子デバイス



■メモリを中心とした半導体の全事業および液晶が好調に推移し増収

■液晶は好調に推移したが、メモリの価格下落により減益

半導体

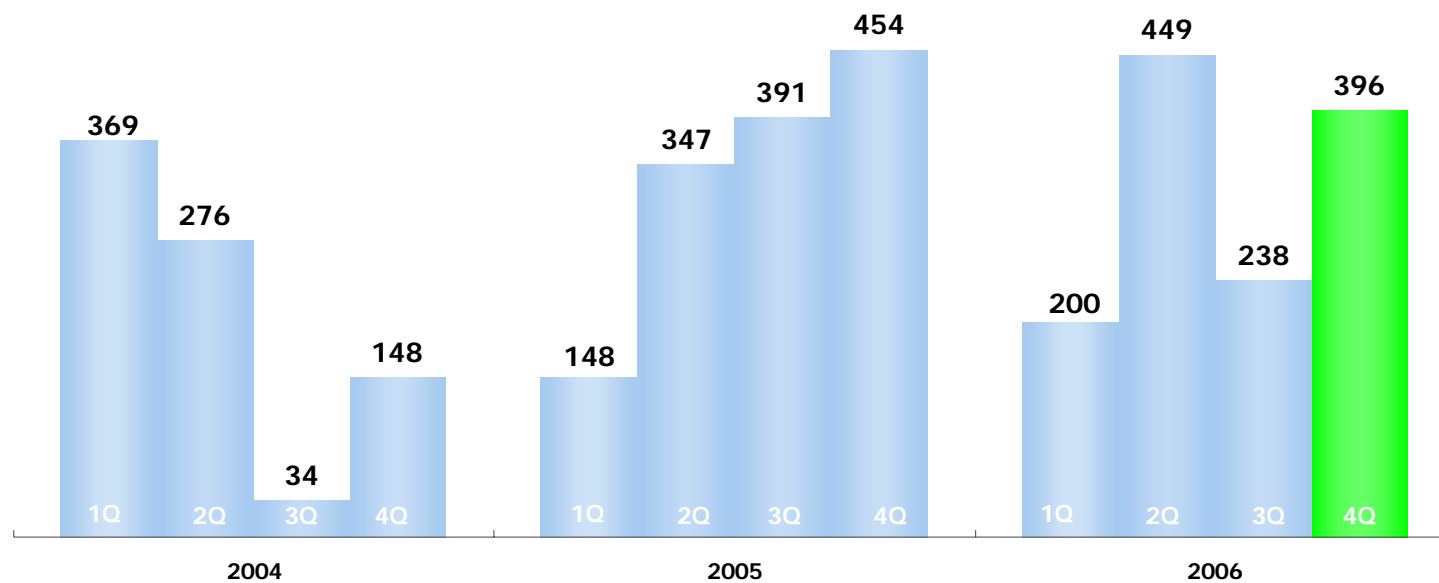


■メモリを中心にディスクリット、システムLSIの全事業で増収

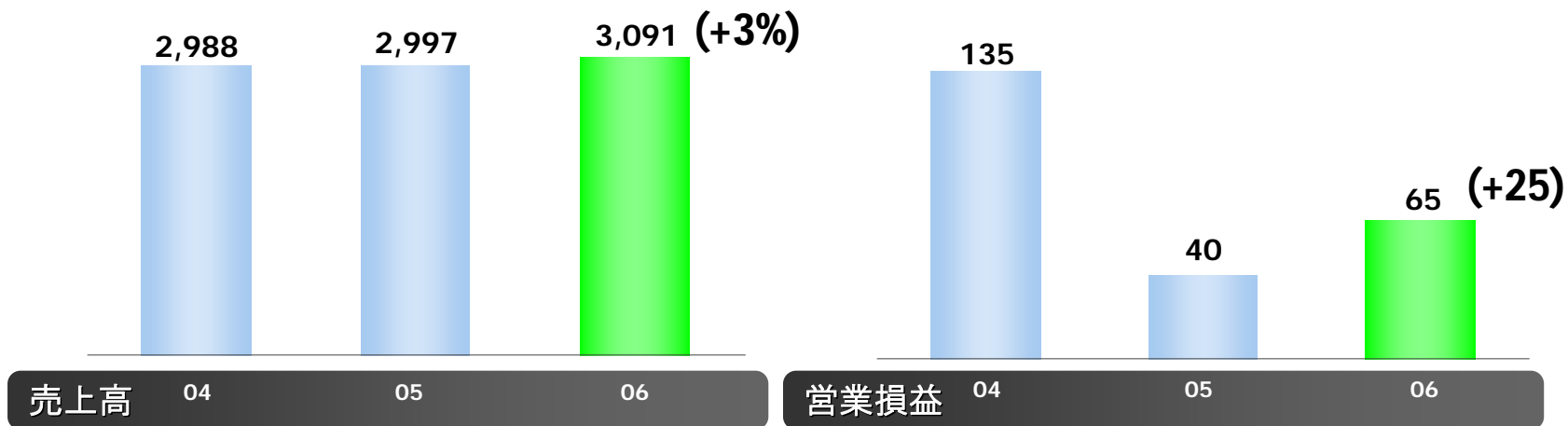
■メモリの価格下落により減益ながら前年並みの高水準の利益を確保

単位: 億円
(対05年度)

半導体四半期別営業損益トレンド



液晶

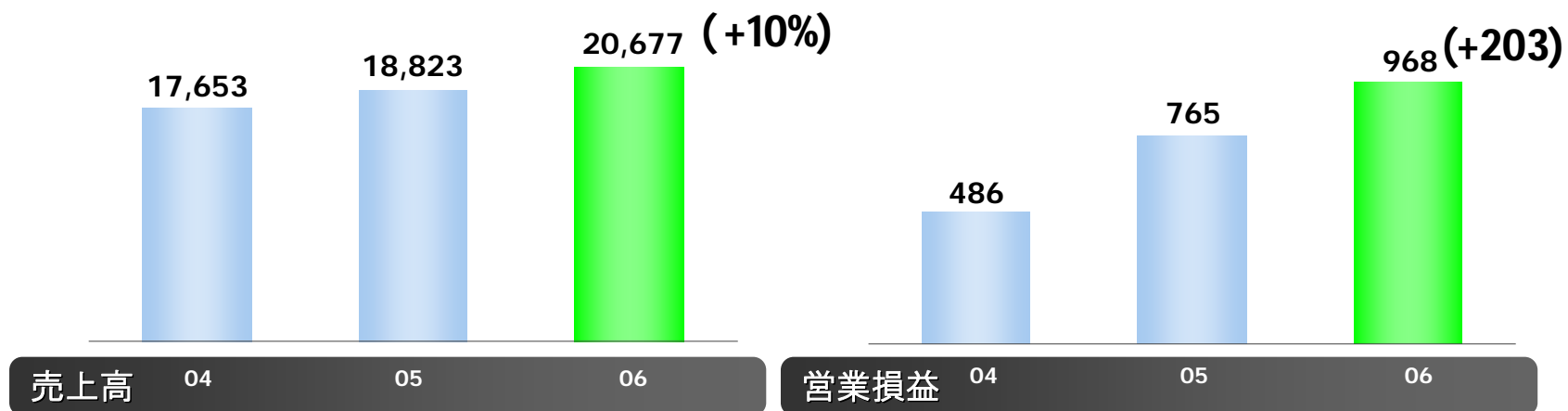


■ 携帯機器向け製品が海外を中心に増収

■ 高付加価値製品へのシフトおよびコスト改善により増益

単位: 億円
(対05年度)

社会インフラ



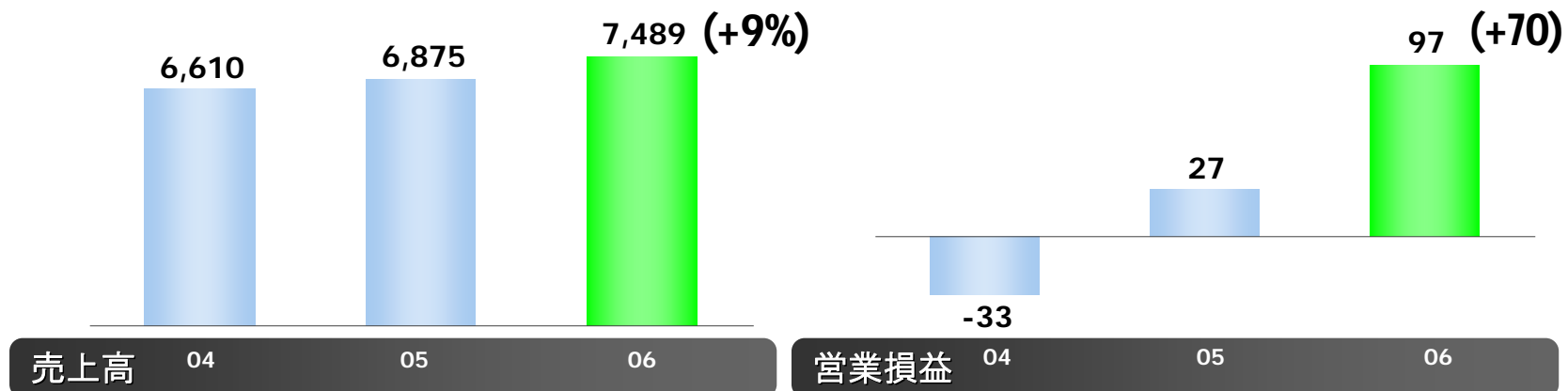
■ 社会システム事業や医用システム事業の好調とWH社買収により増収

■ 電力システムおよび医用システムを中心に好調に推移し増益

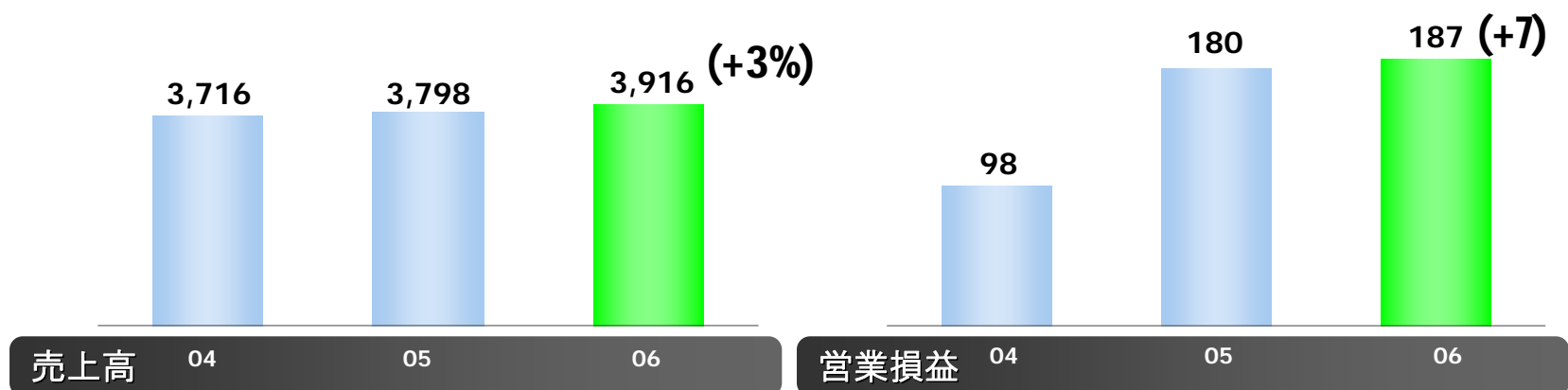
単位：億円
(対05年度)

単位: 億円
(対05年度)

家庭電器



その他



営業外損益

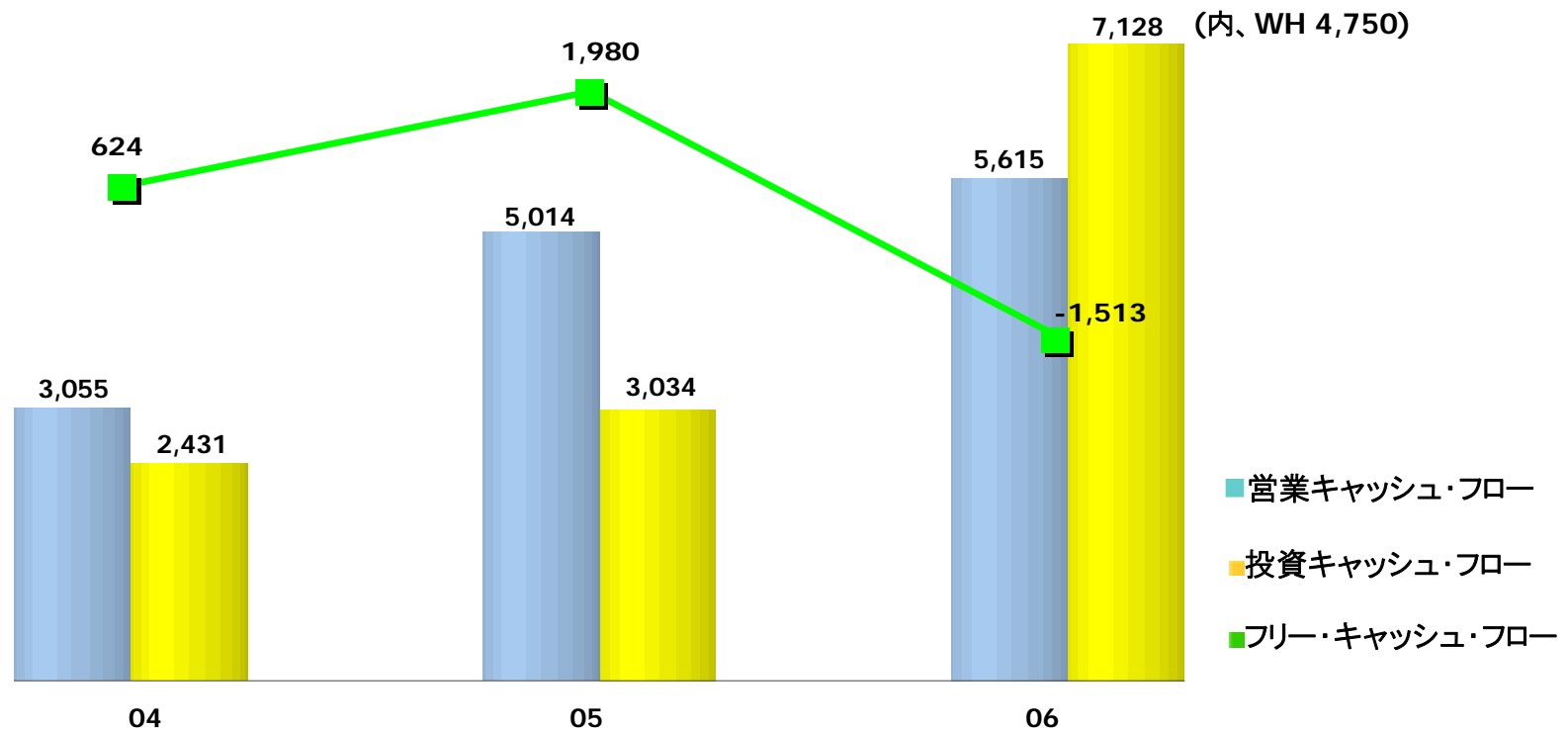
	06年度	05年度	対05年度
有価証券売却損益	626	48	578
固定資産売却損益	251	-78	329
持分法投資損益	279	-45	324
為替決済差損益	146	-34	180
金融収支	-76	-111	35
その他	-825	-404	-421
営業外損益 計	401	-624	1,025

■ ジーイー東芝シリコン株式売却益 403億円

■ 東芝セラミックス株式売却益 147億円

単位：億円

キャッシュ・フロー



単位: 億円

貸借対照表

資産

負債・資本

45,714

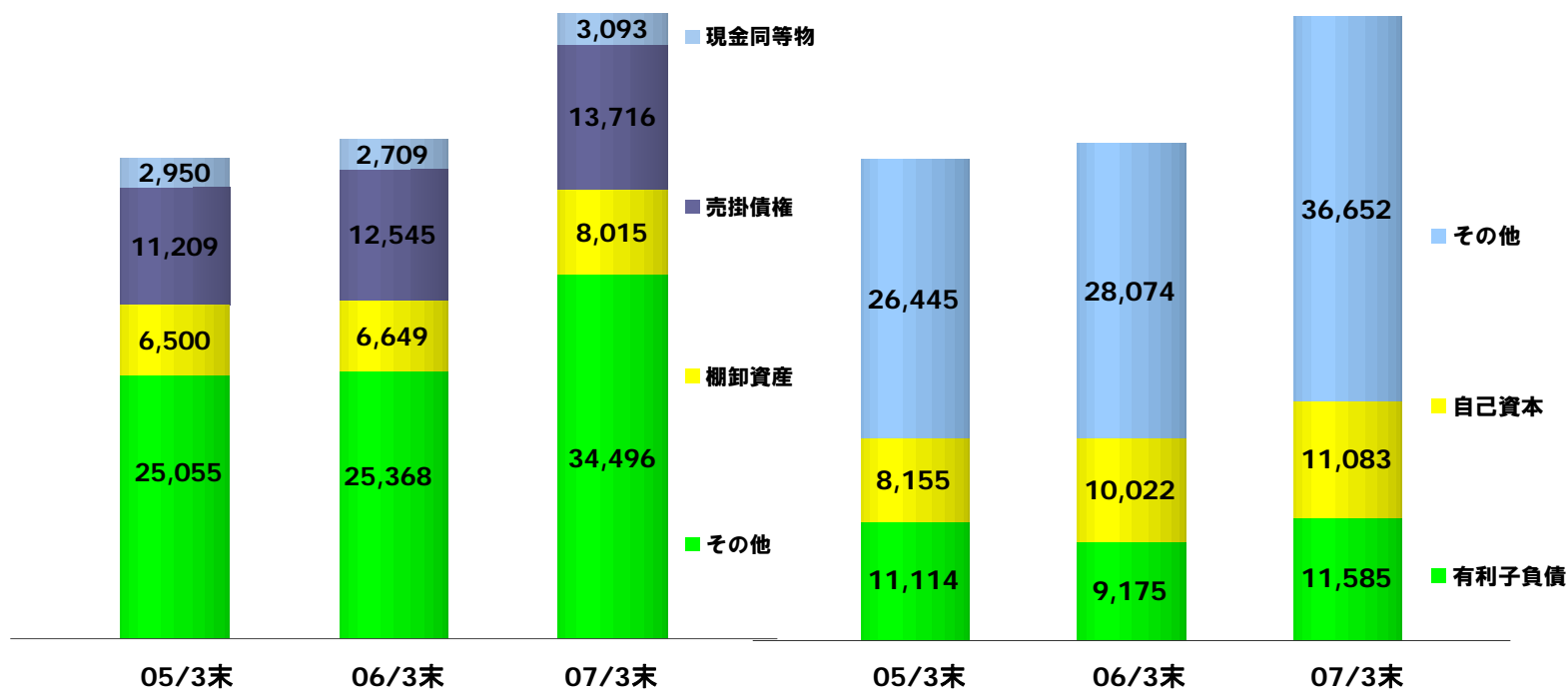
47,271

59,320
(内、WH 9,045)

45,714

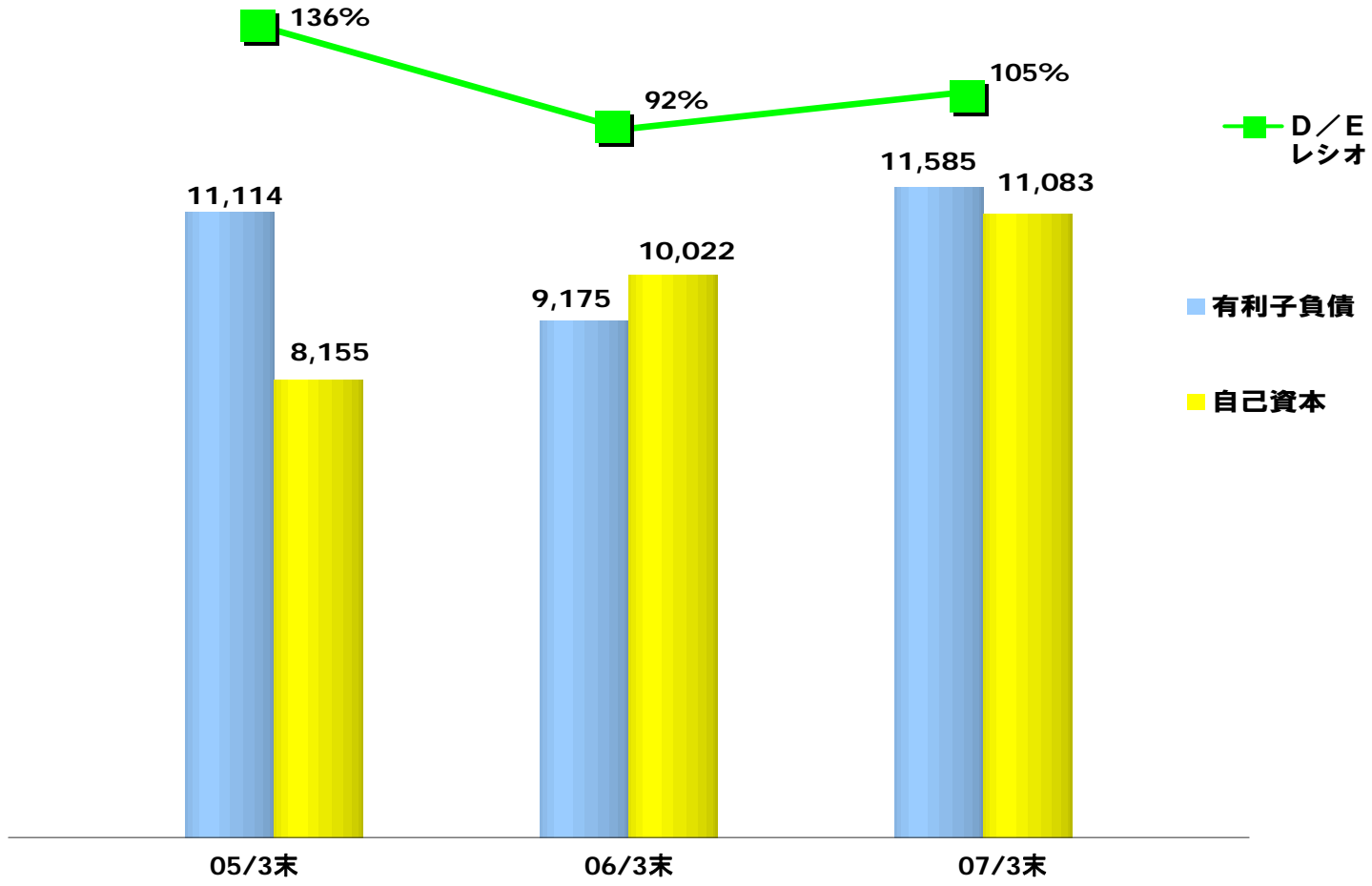
47,271

59,320
(内、WH 9,045)



単位：億円

DEレシオ



単位: 億円

07年度見込 通期

摘 要	07年度	06年度	対06年度	
売 上 高	75,000	71,164	3,836	105%
営 業 損 益	2,600	2,584	16	-
%	3.5%	3.6%	-0.1%	
税 引 前 損 益	2,400	2,985	-585	-
%	3.2%	4.2%	-1.0%	
当 期 純 損 益	1,200	1,374	-174	-
%	1.6%	1.9%	-0.3%	

単位：億円

セグメント情報 07年度通期

単位: 億円

売上高	07年度	06年度	対06年度	
デジタルプロダクツ	29,700	28,055	1,645	106%
電子デバイス	17,500	16,573	927	106%
社会インフラ	22,400	20,677	1,723	108%
家庭電器	7,700	7,489	211	103%
その他	3,800	3,916	-116	97%
連結計	75,000	71,164	3,836	105%

営業損益	07年度	06年度	対06年度	
デジタルプロダクツ	350	158	192	222%
%	1.2%	0.6%	0.6%	
電子デバイス	1,150	1,197	-47	96%
%	6.6%	7.2%	-0.6%	
社会インフラ	900	968	-68	93%
%	4.0%	4.7%	-0.7%	
家庭電器	110	97	13	114%
%	1.4%	1.3%	0.1%	
その他	110	187	-77	59%
%	2.9%	4.8%	-1.9%	
連結計	2,600	2,584	16	101%
%	3.5%	3.6%	-0.1%	

TOSHIBA

Leading Innovation >>>